

## 06N017\_肝\_Durva(1) + Treme(1)

Durvalumab (Day 1) + Tremelimumab (Day 1) 1コース ※投与後、4週間休薬

◆ \_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 (Day1) から\_\_\_\_\_コース実施。 ( 外来で実施 ・ 入院で実施 )

◆ 免疫チェックポイント阻害薬導入時は「投与前スクリーニングセット検査」が必要です。

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp. 商品名	用量 [ 基準量 ]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1 生食注 (50mL)	1 瓶	div / 10min		●						
2 生食注 (250mL) イミフィンジ点滴静注	1 袋 _____ mg [ ※1500mg/body ]	div / 1hr		○						
3 生食注 (50mL)	1 瓶	div / 10min		●						
4 生食注 (250mL) イジユド点滴静注	1 袋 _____ mg [ ※300mg/body ]	div / 1hr		○						
5 生食注 (50mL)	1 瓶	div / 10min		●						

・ 本レジメンは導入時のみ実施。次コース以降はイミフィンジ注のみ継続投与。

※ 体重30kg以下の場合は以下の投与量とする。

・イミフィンジ注 : 1回投与量は20mg/kg(体重)とする。

・イジユド注 : 1回投与量は 4mg/kg(体重)とする。

① イミフィンジ注およびイジユド注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2~0.22  $\mu$  m)を使用すること。

② イミフィンジ注の希釈後の濃度は、1~15mg/mLとなること。

③ イジユド注の希釈後の濃度は、0.1~10mg/mLとなること。